

9月5日 コスタリカの地震

2012年9月5日23時42分(日本時間)に、コスタリカでMw7.6の地震が発生した。この地震の発震機構(気象庁によるCMT解)は北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、ココスプレートとカリブプレートの境界で発生した。

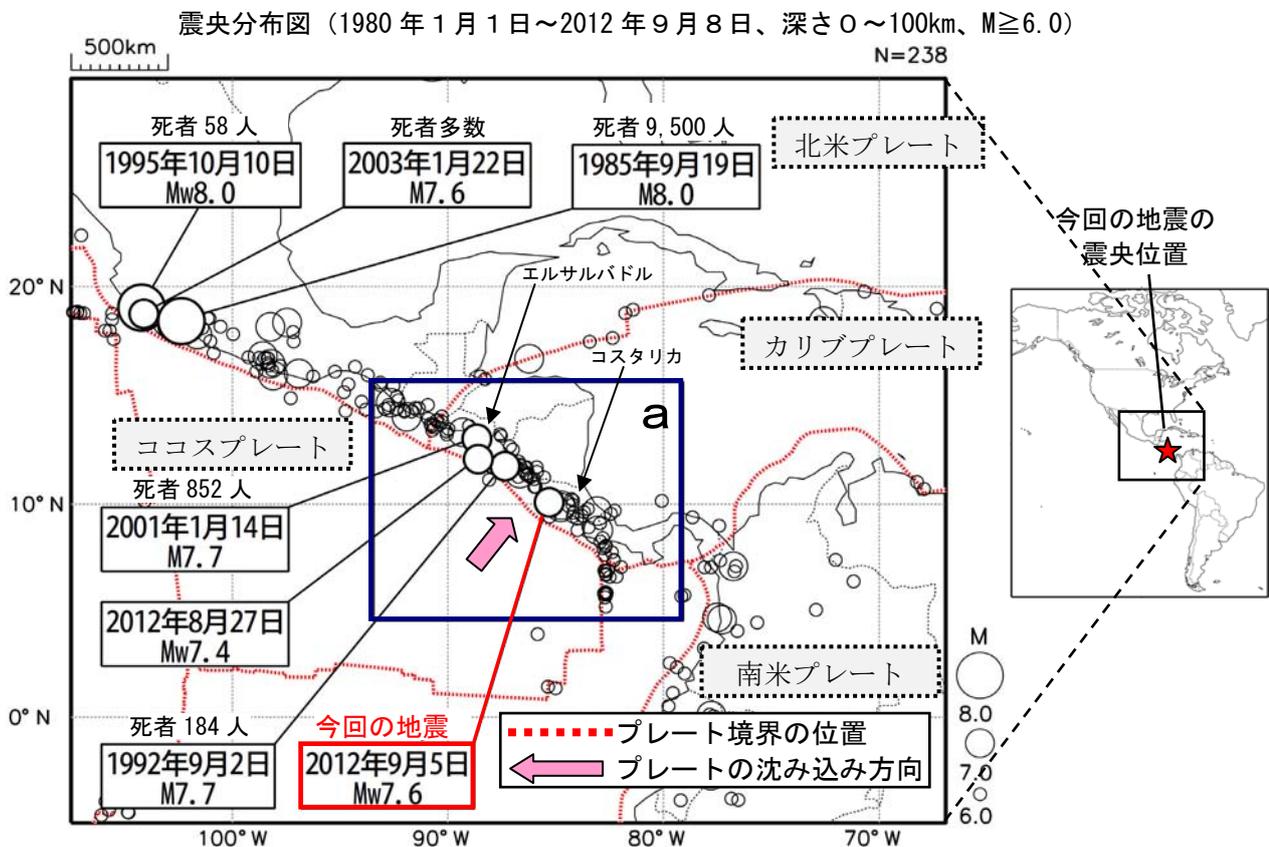
この地震について、気象庁は遠地地震に関する情報(日本国内向け)を翌日6日00時16分(日本への津波の有無について調査中)と00時49分(日本の沿岸では若干の海面変動があるかもしれませんが、被害の心配なし)に発表した。

今回の地震により、死者2人などの被害が生じた(9月9日現在)。1980年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域a)ではM7.0以上の地震が度々発生している。2001年1月14日にはM7.7の地震が発生し、死者852人などの被害が生じた。また、今回の地震の北西約450km(エルサルバドル沖)では、先月8月27日にMw7.4の地震が発生し、エクアドルのバルトラ島で35cmの津波を観測するなど震央周辺で津波を観測した。

※本資料中、2012年8月27日と2012年9月5日の地震のMwは気象庁による。

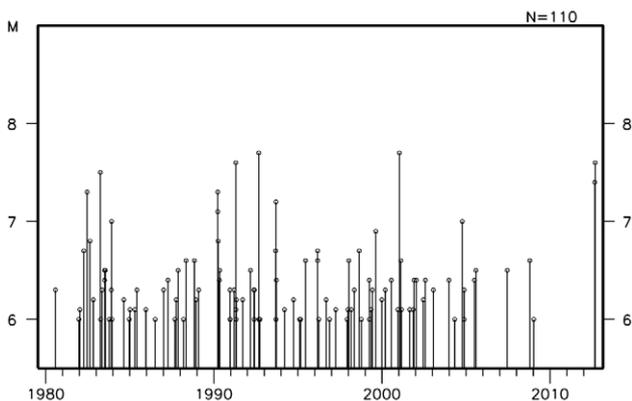
その他の震源要素は米国地質調査所(USGS)による。

被害は、2009年12月31日までは宇津および国際地震工学センターによる「宇津の世界の被害地震の表」により、2010年1月1日以降は米国地質調査所(USGS)の資料より引用。

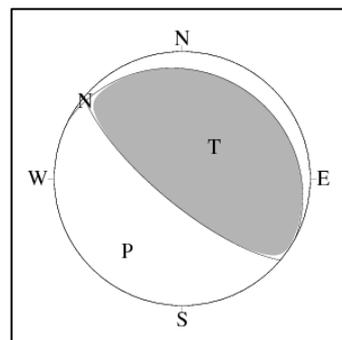


2012年8月以降の地震、M8.0以上の地震または、M7.0以上でかつ死者100人以上の被害が生じた地震に吹き出しをつけた。

領域a内のM-T図



2012年9月5日23時42分の地震の発震機構(気象庁によるCMT解)



9月7日 中国、雲南省の地震

2012年9月7日12時19分（日本時間）に、雲南省でM5.6の地震が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

この地震により、死者80人以上、負傷者795人の被害が生じている（9月9日現在）。

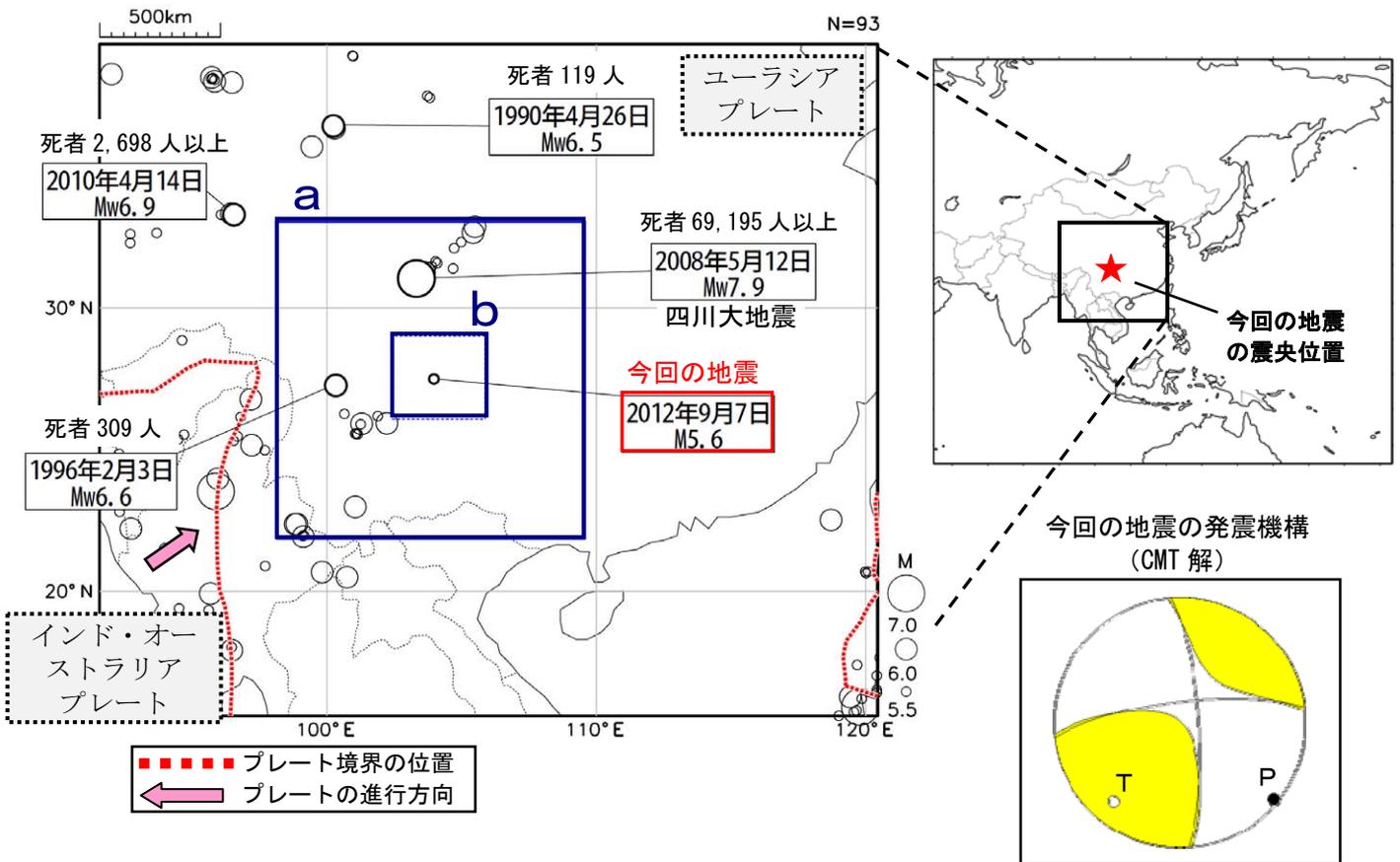
今回の地震の震央周辺では被害地震がしばしば発生している。最近では、2008年5月12日に四川省で発生したMw7.9の地震により死者69,195人以上などの被害が生じた。

※本資料中、2008年5月12日の地震、2010年4月14日の地震のMwは気象庁による。

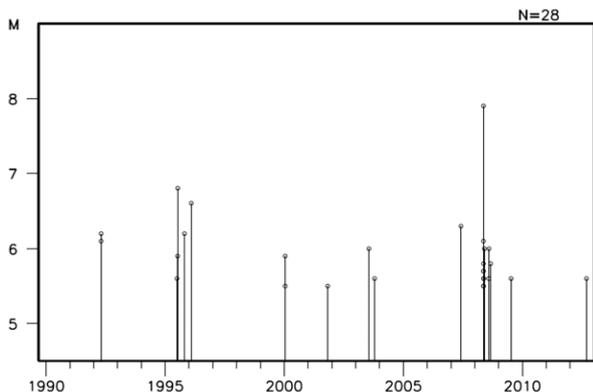
その他の震源要素と発震機構は米国地質調査所（USGS）による。

被害は、2009年12月31日までは宇津および国際地震工学センターによる「宇津の世界の被害地震の表」により、2010年1月1日以降は米国地質調査所（USGS）の資料より引用。

震央分布図（1990年1月1日～2012年9月8日、深さ0～100 km、 $M \geq 5.5$ ）



領域 a 内の M-T 図



領域 b 内の M-T 図

